

「季節感を大切に」 ～2023年度夏祭り～

びわこ学園医療福祉センター野洲 第3病棟生活支援係長 武友 亮人

「あ、今年夏らしいこと一つもしてないなあ…」
 と思ったことはありませんか？そんな時、悲しいよ
 うな寂しいような気持ちになりませんか？コロナ禍
 では出来ないことも多く、そんな思いをした方もお
 られるかと思えます。コロナ禍を経て、季節を感じ
 ること、季節感を楽しむことが大事であると改めて
 思いました。

第3病棟では、コロナ禍の間も規模を縮小し、内
 容を工夫しながら季節の行事や、外出を楽しんでも
 らえるよう取り組んできました。

そして今年は、夏祭りを全棟が会場に集まって開
 催することが出来ました。

ご家族もたくさん来られて、家族と一緒に祭りを楽しむ方もおられました。生憎の天気で、室内開催となり
 ましたが、全棟が交わり、全体で祭りを楽しみ、作り上げる雰囲気を感じることが出来ました。

火踊りも復活し、利用者さんも懐かしい夏祭りの雰囲気を感じることが出来たのではないのでしょうか。

利用者さんの中には、特に第3病棟の利用者さんは年中行事で1年の見通しを持っておられる方が多いです。

節目の行事（夏祭り、学園祭、クリスマス会な
 ど）を目標に、日々楽しみに待っています。

コロナ禍でも規模を縮小し、病棟ごとの催
 しをしてきましたが、今まで通りの祭りとは
 違い、どこか物足りなさもあったと思います。
 物足りなさや、期待していた行事と内容が
 違ったりすることで、調子を崩される方もお
 られましたが、コロナ禍を経て、これから少
 しずつ以前の形を取り戻していけるといいな
 と思います。

季節を感じる、季節を楽しむ催しを今後も
 たくさんできるように頑張りたいと思います。

